

いのち♥きぼう♥未来  
犯罪被害者週間全国大会2024

日時 **11月30日(土)** 13:00~17:30 (開場12:30)  
**2024年** **12月1日(日)** 9:00~12:00 (開場8:30)



11/30

第1部 「被害者の声」

林 香織さん (大分絆の会、給食死亡事故遺族)

佐々木 多恵子さん

(高速暴走・危険運転被害者の会、交通犯罪遺族)

村上 歩さん (大阪、犯罪被害者遺族)

第2部 「聴こう・語ろう・考えよう」

◆ハート・トーク(すべての被害者のために)

◆きょうだい・親を亡くした子どもたちのための会

※いずれかを選択

懇親会:19時から

12/1

第3部  
「参加しよう・やってみよう」

◆グリーン・ワークショップ  
～コラージュを作ろう

◆癒しの音楽&  
亡き人へのお手紙コーナー

◆専門家と話そう

会場

トーセイホテル&セミナー幕張

千葉県習志野市茜浜2-3-2 (JR京葉線 新習志野駅から徒歩2分)

参加

第1部・第2部

どなたでも会場参加可能 右記のQRコードより申し込みください  
(宿泊される方は10月20日締め切り)▶

第1部はライブ配信(Zoom)予定。右記QRコードより申し込みください(11月28日締め切り)▶

懇親会・第3部

ハートバンド参加団体関係者限定

会場参加



Zoom参加



heart-band  
犯罪被害者団体ネットワーク

お問い合わせ

ハートバンド代表 井上保孝・郁美

heart.band.mirai@gmail.com

ホームページ: <http://www.heartband.sakura.ne.jp>

## 「登壇者・専門家」プロフィール

### 被害者の声

林 香織さん／佐々木 多恵子さん／村上 歩さん

### 専門家と話そう!

村上 典子さん／稲吉 久乃さん  
内藤 秀男さん／小佐井 良太さん



### 林 香織

2016年9月15日に娘が通っていた特別支援学校で給食をのどに詰まらせて倒れ、17日後に17歳で亡くなる。教職員らは、最重度の知的障害のある娘を給食中に一人にし、倒れた後も、基本的な一次救命処置が全くできていなかった。娘の事故のことは知ってもらい、障害児者の摂食の危険に対する認識を上げるために、学校や福祉施設で講演活動を行っている。別府市在住。



### 佐々木 多恵子

2023年2月14日に宇都宮市内の一般道で時速162kmを出して自動車を運転した当時20歳の男性によって、夫(当時63歳)を亡くす。加害者は過失運転致死傷罪で起訴され第一回公判が開かれる。起訴内容に納得がいかず、危険運転致死罪に訴因変更を求める署名活動を始め75,000筆の署名と要望書を宇都宮地検に提出。「高速暴走・危険運転被害者の会」の共同代表、会社員。栃木市在住。



### 村上 歩

岸和田市にて会社経営(電気小売業)。11年前に弟がその友人の手によって殺される。弟の命日は自身の24歳の誕生日だった。犯人はその後自殺。犯人の遺書に弟の最期の言葉が書かれており、その言葉は「頑張れ」だった。弟の夢である公認会計士を兄として叶えてあげたいと思い、現在勉強中。泉大津市在住。



### 村上 典子

神戸赤十字病院心療内科部長。心療内科医としての診療を通して、グリーンケアに携わっている。遺族支援を考える研究者や実践家からなる「日本グリーン&ピリプメント学会」の代表理事を務める。また「日本DMORT(災害死者家族支援チーム)」の副理事長として、警察等とも連携している。神戸市在住。



### 稲吉 久乃

看護大学を卒業後、小児病棟で悪性腫瘍の子どもの看護にあたる。たくさんの亡くなる子どもたちを見送ることが辛くてバーンアウト。その後、保健師として地域住民の様々な相談に乗る保健センター勤務を経て、結核感染症の相談支援に当たる。筋肉の難病を発症するも、2008年中野区が新設した「犯罪被害者等相談支援窓口」に配属され、2021年から専任の非常勤職員となる。中野区在住。



### 内藤 秀男

前橋市でブリッジ法律事務所を主宰。犯罪被害者支援弁護士として活動中。防衛大学校卒業後、陸上自衛隊に約10年間勤務。1992年、検察官に転身。東京・横浜地検交通部、東京高検刑事部、福岡地検・高検刑事部長などを務め、鹿児島地検検事正で2023年に定年退職。ハートバンドでは、刑事手続、刑事法、刑事裁判及び検察官について話す予定。前橋市在住。



### 小佐井 良太

福岡大学法学部教授(法社会学)。犯罪・事件・事故等でかけがえのない人を喪った被害者遺族が経験する法や裁判の問題を幅広く研究している。飲酒運転や悪質・重大な交通事犯に対する刑事処罰の問題、子どもの死亡事故をめぐる問題など、法と社会の課題や矛盾の解決に取り組んでいる。福岡市在住。

## 犯罪被害者団体ネットワーク ハートバンドとは

ハートバンドは、犯罪被害者の権利保証と支援の充実という共通目的のために、犯罪の種類も内容も異なる全国の被害者団体が集う連合体です。全国大会開催をメインに、「ゆるやかな連携」を大切にして活動を続けています。2005年8月に全国17の被害者団体で発足し、2024年現在の構成団体は以下の通りです。

- 青森被害者語りの会(青森)
- 佐賀犯罪被害・交通事故被害者遺族の会  
自助グループ「一歩の会」(佐賀)
- NPO法人 いのちのミュージアム(東京)
- 飲酒・ひき逃げ事犯に厳罰を求める遺族・  
関係者全国連絡協議会(共同代表:北海道・大分)
- NPO法人 犯罪被害当事者ネットワーク  
緒あしす(愛知)
- 風通信舎(兵庫)

- ピアサポート大分 絆の会(大分)
- NPO法人 KENTO(奈良)
- NPO法人 交通事故後遺障害者家族の会(東京)
- 交通事故調書の開示と公正な裁きを求める会(神奈川)
- 一般社団法人 交通事故被害者家族ネットワーク  
(東京)
- 葉の会～お兄ちゃん・お姉ちゃん・妹・そして弟～  
(兵庫)
- 自助グループ「ジュピター」(神奈川)

- TAV交通死被害者の会(大阪)
- はがくれ(佐賀)
- 被害者支援自助グループ「ピア・神奈川」(神奈川)
- 被害者支援を創る会(東京)
- ひだまりの会 okinawa(沖縄)
- 北海道交通事故被害者の会(北海道)
- 鹿児島犯罪被害者自助グループ「南の風」(鹿児島)



このチラシは公益財団法人矯正協会刑務作業協力事業部の助成を受けて作成しました。